

くらしネットワーク

東川町役場	82-2111
改善センター(公民館)	82-3200
文化交流館	82-4245
文化ギャラリー	82-4700
B&G海洋センター	82-4600
町立診療所	82-2101
東川町社会福祉協議会	82-7505
大雪消防組合東消防署	83-0119
道草館	68-4777

6月の行事

- 14日(火) 東川町地域農業再生協議会設立総会(後4時、農協ホール)
- 18日(土) 後2時、山の祭り、SEA TO SUMMIT(旭岳温泉青少年野営場ほか、19日まで)
- 20日(月) 大雪地区広域連合第2回定例会(議場)
- 22日(水) 町議会第2回定例会(前9時半、議場、23日まで)
- 26日(日) 東川消防団訓練大会(後1時、東川小学校グラウンド)

人のうごき 4月16日～5月15日

(敬称略、掲載はご承諾をいただいております)

お誕生	父	母	行政区
生まれた子 井澤 菜莉 あきやま 秋山 珠桜	延友 吹露	美香 政美	17区西町 西町2丁目
おくやみ	歳	届出人	行政区
亡き人 坂口 邦男 小池 敏光 佐々木 和子 星 高茂	78歳 81歳 82歳 76歳	坂口 久子 小池 滝子 佐々木 勝彦 星 るり子	26区 29区 17区西町 東倉沼
ご結婚	新婦	行政区	
新郎 小助川 泰介	新婦 澤田 夢子	2東区	

人口・世帯数 4月末日現在

人口	7,867人 (前月比+66人)
男	3,756人 (前月比+38人)
女	4,111人 (前月比+28人)
世帯数	3,327戸 (前月比+57戸)
出生	3人
死亡	6人
転入	137人
転出	68人

議会事務局から

お問い合わせは ☎ (内線311)

町議会第2回定例会を開きます

23年第2回定例会は、6月22日(水)、23日(木)の2日間の日程で開会予定です。

議案は、本年度の行政執行方針、教育執行方針のほか、一般質問、条例、政策関連補正予算案の審議です。今回は、町長、町議会議員の改選後初の定例会です。皆さまの傍聴をお待ちしています。

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局へ。



定住促進課から

各種届け出は住民室(内線112)、住宅のことは住まい室(内線116、117)

国民年金の学生納付特例制度を活用しましょう

学生のため経済的に十分な余裕がない場合、万一の病気、障害になつた場合に国民年金の補償を受けることができるように、「学生納付特例制度」を活用して保険料の支払い猶予を申請しましょう。日本国内に住むすべての人は、20歳から60歳まで国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。

このうち学生は申請によって在学中の保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。国民年金制度では、不慮の事故等によって死亡または障害(障害等級1級または2級)の場合、大学、短期大学、高等専門学校等に在学して学生納付特例期間中であっても「障害基礎年金」「遺族基礎年金」の給付対象になります(保険料未納の場合は給付対象になりません)。

納付特例の対象期間中は、老齢基礎年金の「受給資格期間」(基礎年金の受給に必要な加入期間)300月(25年間)以上)として算定されます。

税務課から

お問い合わせは税務収納室 ☎ (内線121、122)

東日本震災の被災者に所得税を軽減、免除

東日本震災で被災した方は、平成22年分の国税の所得税軽減・免除を受けることができます。お近くの税務署で確定申告を行うと所得税が還付になる場合があります。

地方税は、道税(自動車取得税、自動車税、不動産取得税)、町税(住民税、固定資産税、軽自動車税)ともに軽減特例を受けることができます。

所得税のお問い合わせは旭川東税務署 ☎ (代) 23-6291、道税は上川総合振興局納税相談 ☎ 46-5100、町税は役場税務収納室へ

国税庁のホームページは www.nta.go.jp

企画総務課から

お問い合わせは企画財政室 ☎ (内線225)

環境影響評価準備書、道路の都市計画決定案の縦覧

北海道環境影響評価条例に基づく環境影響評価準備書について、環境保全の見地からの意見を書面で7月26日(火)までに提出することができます。提出された意見は、北海道が意見に対する見解書を作成し、後日告示、縦覧されます。

都市計画案について、まちづくりの見地からの意見を書面で6月24日(金)までに提出することができます。

6月14日(火) 住民説明会を開

しました。

地球温暖化防止の観点などから有機農業、化学肥料・農薬を5割以上低減する農業の取り組みに対して農家支援をするものです。事業の対象者 該当要件などは次のとおりです。

対象 ①持続的農業法第4条第1項の認定(エコファーマー認定)を受けていること。有機農業に取り組んでいる農業者などには、エコファーマー認定に関する特例措置あり②農業環境規範に基づく点検を行っていること(点検シートの提出が必要)。

取り組み 地球温暖化防止などに効果の高いもの。化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から5割以上低減する活動と次の①～④までのいずれかの取り組みとの組み合わせ、または⑤の取り組み。導入指針に定められた土づくり技術、化学肥料低減技術、化学合成農薬低減技術のすべてを組み合わせた農業生産方式を導入していること。

①カバークロップ②主作物の栽培期間の前後のいずれかに緑肥等を作付け③リビンクマルチ④主作物の畝間に麦類や牧草等を作付け⑤草生栽培⑥園地に麦類や牧草等を作付け⑦冬期間の水田に水を張る⑧有機農業⑨化学

催します。

事業の名称 旭川圏都市計画道路 3・3・62東旭川東神楽通

種類・規模 道路の拡幅及び新設 4車線 延長約10キロ

縦覧期間 ▼準備書 6月10日(金)～7月11日(月) (土・日・祝日除く) ▼都市計画案 6月10日(金)～同月24日(金) (土・日・祝日除く)

時間 午前9時～午後5時
場所 役場企画総務課、上川総合振興局保健環境部環境生活課(旭川市永山6条19丁目)

住民説明会 6月14日(火) 午後7時、役場大会議室(3階) 意見提出先 北海道建設部まちづくり局都市計画課(準備書、都市計画案とも) 〒060-8588、札幌市中央区北3条西6丁目、役場企画総務課

お問い合わせ 北海道環境生活部環境

肥料、農薬を使用しない。

支援単価 取り組み面積に応じて国4千円(10ア当たり)、地方(道、町)同(同)の合計8千円(同)の交付単価を予定。
申請時期 交付を受けようとする年度の6月30日まで。交付申請書と実施計画を町に提出。要件等の確認のため6月10日(金)までに事前相談をお願いします。

地域活性化課から

お問い合わせは地域づくり推進室 ☎ (内線261、262)

犬の登録と狂犬病予防注射 生後91日以上の飼い犬は、狂犬病予防法で生涯に一度の登録、年に一度の狂犬病予防注射が義務付けられています。

犬の新規登録、狂犬病予防注射をお済みでない方は、必ず受ける必要があります。動物病院等で予防注射を受けた場合は、狂犬病予防注射済み票(手数料550円)を交付します。

犬の所有者の変更、死亡した場合は届け出が必要です。役場地域活性課地域づくり推進室までお越しください。

日時 6月11日(土) 午前9時～同11時半
場所 保健福祉センター横
料金 新規登録料3千円、狂犬病

工事・委託の入札結果				都市建設課
入札日	設備名等	請け負業者	請け負価格(税込み、円)	契約方法等
5月2日	東川中学校大規模改修工事	新谷・松井組特定建設工事企業体	181,125,000	指名競争入札
	第三地区地域センター外構工事	榎藤田組	77,280,000	〃
	第三地区地域センター外構工事その2(付帯施設)	榎小岩組	9,817,500	〃
	林業体験施設作業道実施設計委託業務	榎フジ土木設計	2,856,000	〃
	旭岳温泉ピエアセンター監視制御装置改築実施設計委託業務	榎日水コン北海道支所	2,604,000	〃

境局環境推進課 ☎ 011-204-5190

いきいきセンター2階の施設名は「ふるさと交流センター」
内部改築整備していたいきいきセンター2階の広域観光支援施設(仮)の名前が「ふるさと交流センター(愛称ほつとはあと)」に決まりました。
広域的なイベントを開催する時の活動拠点、町民活動の促進を図るための施設として内部改修を進め、このほど完成しました。本格的な利用開始は、7月ごろからの予定です。